＊＊

学校通信　　令和8年10月30日発行

みどり野

11月号　　三木市立口吉川小学校



6年修学旅行

＊＊

つながりの中で、私たちは生きている

今年の 10 月は、秋らしい爽やかな日もありましたが、例年より暑さを感じる日が多くありました。そのため、秋の訪れはゆっくりとしているようにも感じられました。とはいえ、田んぼには稲刈りを終えた稲株と稲わらが残り、実りの季節が深まっていることを静かに伝えています。

10 月 9 日・10 日、6 年生は小学校生活の集大成とも言える修学旅行に出かけました。日本の歴史において決して忘れてはならない原爆投下を経験した広島を訪れ、戦争の爪痕を肌で感じたり、平和について自分なりに問い直したりする貴重な時間を過ごしました。

さらに先日、兵庫県遺族会のご紹介により 3 人の方をゲストティーチャーとしてお招きし、口吉川と戦争との関わりについて学ぶ機会をいただきました。戦争中や戦後の口吉川の様子についてお話を伺う中で、自分たちの曾祖父母やその前の世代の方々が、この口吉川の地で経験したであろう戦争の現実に思いを巡らせることができました。そのことを通して、戦争は決して遠い時代や遠い場所の出来事ではないことを改めて実感したのでした。

また、戦争の体験や平和への願いを子どもたちに語り継いでくださる姿からは、地域や子どもたちへの深い愛情が伝わり、胸が熱くなりました。そして、その思いを受け止めながら真剣に耳を傾ける 6 年生の姿からは、時代を超えたつながりや平和を願う心の温かさが感じられました。

翌日には、6 年生が担任とともに校舎裏の忠魂碑を訪れました。忠魂碑に刻まれた名前を見ながら、名字からも口吉川の歴史とのつながりを感じたようです。

学習の終わりに、6 年生はゲストティーチャーの皆様と一緒に校歌を歌いました。世代こそ異なりますが、今回の学習を通して地域の先輩方とのつながりを深めたようにも感じられました。6 年生は、これからも力強く生きていくための大きなエネルギーをいただいたことでしょう。

今回の平和学習を通して、世代を超えて「平和」について語り合い、聴き合うことの大切さを実感しました。また、地域の方々の願いや歴史に触れ、口吉川の子どもたちがふるさとへの誇りを胸に、未来を担う存在として成長してほしいと改めて感じました。これからも地域の皆様とのつながりを大切にしながら、子どもたちの健やかな成長を支えられるよう努めてまいります。

三木市立口吉川小学校長　　山　崎　　淑

11月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
口吉川地区総合防災訓練　9:00～(口吉川公民館)	B週 みらいの時間(1h)	文化の日	全校朝会		いずみ認定こども園との交流(1.2年) 19:30PTA運営委員会	金物まつり
8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日
金物まつり	A週 トライやるウィーク (～13日)	みらいの時間(2h)	お話会(低・中・高) 学習発表会①(児童) じゃがいもの家出演	わ・わ・わ班活動	子ども安全安心の日	学習発表会② (保護者・地域)
15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日
	14日の代休日	B週 みらいの時間(1h)	かけ足タイム開始		13:10芸術鑑賞会	三同教研究大会
22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日
	勤労感謝の日	A週 みらいの時間(2h)	児童集会			
29日	30日					
	B週					